

仏事コーディネーター 資格取得者を訪ねて

BUTSUJI-COORDINATOR

永田や佛壇店半田店（半田）

「お客様一人ひとりを大切に」

神谷淳司氏

永田や佛壇店は愛知県内に十三店舗（岡崎絵本店・二宮本店・知立本店・岡崎康生店・西尾店・半田店・豊橋店・豊田店・メモリア豊田店・高浜店・碧南店・春日井店・北名古屋店）を展開。昭和四十九年より多店化をスタートし、愛知県内に広範な市場を築く。同社では仏事コーディネーター資格取得者が二十五名在籍（平成二十五年十一月現在 男性十七名 女性八名）、仏事のアドバイスを重要なサービスと位置づけ、他店との差別化、安心と信頼の獲得など資格を積極的に活用している。

今回、取材に御協力頂いたのは半田店店長の神谷淳司氏、神谷氏は愛知県出身。半田店店長に就任したのは今から三年前。神谷氏の業務は販売、接客から外商に至るまで幅広く、多忙な業務をこなす。仏事コーディネーター資格を取得したのは第二回（平成17年／ゴールドIDカード所有）さらに責任感を抱くようになりましたね、間違ったことは言えないので、ガ



神谷淳司氏（永田や佛壇店半田店）



店舗外観（永田や佛壇店半田店）



一階ショールーム（永田や佛壇店半田店）

イダンスは常に手離せません」「プレッシャーになりますが、仕事の励みにもなります」と神谷氏は話す。同店のスタッフは七名（仏事コーディネーター資格取得者は四名）、取材の際も次から次にお客様が来店し店内は活気に溢れている。

資格の活用では、新聞チラシに有資格者の顔写真と名前を掲載、少しずつではあるが、ユーザーの認知は浸透し、社内ではスキルアップ、人材育成など活用範囲が幅広い。ところで、半田市は近年、マンションや洋風住宅の増加に伴い、都市型仏壇、上置仏壇の需要が増加。半田店では都市型仏壇の展示も行い、多様化するニーズに対応。店内には墓石のコーナーも見られ、多角的な販売に力を注ぐ。そのほか、地元グルメ「まごころ便」プレゼント、年間を通してまごころポイント還元カード会員、お仏壇無料診断キャンペーンなど様々な企画を展開。今年スタートした仏壇公正競争規約の対応も万全、品質表示、原産国表示のカードを各仏壇に配置。「今後もより良いサービスを心がけたい」と神谷氏は話す。